

安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名 : ナトレックス MT
整理番号 : DC-NATMT-001(2)
会社名 : 日本ドライケミカル株式会社
住所 : 〒114-0014 東京都北区田端 6-1-1 田端 ASUKA タワー
担当部門 : 技術本部
電話番号・FAX : TEL:03-5815-5025 Fax:03-3822-9770

2. 危険有害性の要約

GHS 分類		
健康有害性	急性毒性(経口)	区分外(GHS 分類の場合区分5)
	眼に対する重篤な損傷/眼刺激性	区分2B

上記以外の項目については、区分に該当しない、又は分類できない。

GHS ラベル要素

絵表示又はシンボル:なし
注意喚起語 : 警告
危険有害性情報 : H320 眼刺激
注意書き :
安全対策 P264 取扱い後はよく手を洗うこと。
応急処置 P305+P351+P338 目に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。
次にコンタクトレンズを着用していて、容易に外せる場合は、
外すこと。その後も洗浄を続けること。
P337+P313 目の刺激が続く場合: 医師の診察/手当てを受けること。

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区分: 混合物

化学名または一般名	含有量(%)	CAS No.
塩化カリウム	87	7447-40-7
固結防止剤	3.5	あり
二酸化珪素(非晶質シリカ)	6.5	あり
撥水剤	3.0	あり

4. 応急措置

吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
気分が悪いときは医師に連絡すること。
皮膚に付着した場合 : 皮膚に付着した場合: 多量の水/適切な薬剤で洗うこと。
皮膚刺激が生じた場合: 医師の診察/手当を受けること。
眼に入った場合 : 水で数分間注意深く洗うこと。
コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。
その後も洗浄を続けること。
目の刺激が続く場合: 医師の診察/手当てを受けること。
飲み込んだ場合 : 口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。
気分が悪いときは医師に連絡すること。

5. 火災時の措置

適切な消火剤 : 周辺設備に適した消火剤を使用する。この製品自体は燃焼しない。

使ってはならない消火剤 : 使ってはならない消火剤データなし。

特有の危険有害性 : 熱分解により刺激性で有毒なガスを放出することがある。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

: 作業の際にはゴム手袋、保護眼鏡、保護服等を着用し、飛散物等が皮膚に付着したり吸入したりしないようにする。

環境に対する注意事項

: 飛散拡大防止措置を図り、回収する。また、薬剤及び洗浄に使用した水が、下水/河川等に流出し、環境への影響を起こさないようにする。

封じ込め及び浄化の方法 及び機材

: 飛散した粉末は、掃き集めて空容器に回収する。飛散した場所は水で十分に洗い流す。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策 : (火災・爆発の防止) 熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。

(局所排気、全体換気) 排気/換気設備を設ける。

(注意事項) 皮膚及び眼に触れないようにする。

安全取扱注意事項 : 換気の良い場所で取扱うこと。

指定された個人用保護具を使用すること。

接触回避 : 直射日光、炎、火花、高温体との接触を避ける。

衛生対策 : 眼、皮膚、衣類につけないこと。

この製品を使用するとき、飲食又は喫煙をしないこと。

取り扱い後はよく手を洗う。

保管

安全な保管条件 : 換気の良い場所で保管すること。

容器を密閉しておくこと。

直射日光、炎、火花、高温体との接触を避ける。

安全な容器包装材料 : 製品容器、該当する放射器。

8. ばく露防止及び保護措置

設備対策 : 粉塵が発生する場合は、局所排気装置を設置する。

管理濃度 : データなし

許容濃度 : 第3種粉塵(無機の粉塵)

吸入性粉塵: 2mg/m³

総粉塵: 8mg/m³

保護具 呼吸器の保護具 : 呼吸器保護具(マスク)

手の保護具 : 保護手袋(ゴム、ビニール等の材質のもの)

眼の保護具 : 保護眼鏡(ゴーグル型)

皮膚及び身体の保護具 : 保護服、保護長靴、保護前掛け

9. 物理的及び化学的性質

物理状態	:微粉末
色	:白色
臭い	:無臭
融点／凝固点	:データなし
沸点又は初留点及び沸点範囲	:データなし
可燃性	:燃焼しない
爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界	:爆発しない
引火点	:引火しない
自然発火点	:自然発火しない
分解温度	:データなし
pH	:データなし
動粘性率	:データなし
溶解度	:水:撥水处理を施しているため水にはほとんど溶解しないが、 撥水性が喪失すれば溶解する。 有機溶媒:エタノールに微溶。
n-オクタノール／水分配係数	:データなし
蒸気圧	:データなし
密度及び／又は相対密度	:見掛け比重 0.8
相対ガス密度	:データなし
粒子特性	:データなし

10. 安定性及び反応性

反応性	:特記すべき反応性はない。
化学的安定性	:通常条件で安定である。
危険有害反応性	:危険有害反応可能性データなし。
避けるべき条件	:直射日光、炎、火花、高温体、湿気との接触を避ける。
混触危険物質	:混触危険物質データなし。
危険有害分解生成物	:熱分解により刺激性で有毒なガスと蒸気を放出することがある。

11. 有害性情報

急性毒性(経口)	:区分外(GHS 分類の場合区分5)
皮膚腐食性/刺激性	:データ不足のため分類できない。
眼に対する重篤な損傷/眼刺激性	:区分2B(眼に対して刺激性がある)
呼吸器感作性	:データ不足のため分類できない。
皮膚感作性	:データ不足のため分類できない。
生殖細胞変異原性	:データ不足のため分類できない。
発がん性	:データ不足のため分類できない。
生殖毒性	:データ不足のため分類できない。
特定標的臓器毒性(単回暴露)	:データ不足のため分類できない。
特定標的臓器毒性(反復暴露)	:データ不足のため分類できない。
誤えん有害性	:データ不足のため分類できない。

12. 環境影響情報

生態毒性 魚毒性	水生毒性(急性)	:データ不足のため分類できない
	水生毒性(慢性)	:データ不足のため分類できない
残留性/分解性		:データなし

生態蓄積性	: データなし
土壌中の移動性	: データなし
オゾン層への有害性	: データなし

13. 廃棄上の注意

- 残余廃棄物 : 「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」等関連法規、地方自治体の基準に従って廃棄すること。都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託して処理すること。
- 汚染容器・包装 : 内容物を完全に除去した後に、残余廃棄物と同様、適切に処理すること。

14. 輸送上の注意

- 国際規制
- 国連番号 : 非該当(金属火災用消火器具に充填した場合は UN1044)
- 品名 : 非該当(金属火災用消火器具に充填した場合は 消火器)
- 国連分類 : 非該当(金属火災用消火器具に充填した場合は 2.2)
- 容器等級 : 非該当
- 海洋汚染物質 : データなし
- 国内規制
- : 陸上規制情報 消防法に従う
- : 航空規制情報 航空法に従う
- : 海上規制情報 船舶安全法に従う
- 輸送の特定の安全対策及び条件 : 輸送前に容器の破損、腐食、漏れ等がないことを確認する。
転倒、落下、破損がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。
容器が密栓されていることを確認する。

15. 適用法令

- 化学物質管理促進法(化管法) : 非該当
- 毒物劇物取締法 : 非該当
- 労働安全衛生法 : 法第 57 条の 2(施行令第 18 条の 2)名称等を通知すべき有害物
非該当
- 水質汚濁防止法 : 非該当
- 化審法 : 特定化学物質、監視化学物質、優先評価化学物質に該当しない

16. その他の情報

本安全データシート(SDS)は、現時点で入手できる最新の資料、データに基づいて作成しており、新しい知見により改訂されることがあります。また、SDS 中の注意事項は通常の取扱いを対象にしたものです。製品使用者が特殊な取扱いをされる場合は用途、使用法に適した安全対策を実施の上、製品を使用してください。また、当社は SDS 記載内容について十分注意を払っていますが、その内容を保障するものではありません。ここに記載した GHS 分類区分の算定根拠は現時点における日本公表データ(NITE 令和 3 年(2021 年度))です。

<参考文献及び情報源>

- Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, UN
- 2020 EMERGENCY RESPONSE GUIDEBOOK (US DOT)
- 2022 TLVs and BEIs. (ACGIH)
- JIS Z 7252:2019
- JIS Z 7253:2019
- 2021 許容濃度等の勧告(日本産業衛生学会)
- 厚生労働省 基安化発 0111 第 1 号(令和 4 年 1 月 11 日)
- GESTIS-Stoffdatenbank
- Pub Chem (OPEN CHEMISTRY DATABASE)